

主な作物の適正については次表のとおりです。このほかにも様々な散水器具があります、各受益農家の労働力や経営スタイル等を勘案し最も適したものを選択してください。

		スプリンクラー (30番)	噴射ホース (スミレイン)	レインガン	スマートレイン	ロールカー
普通作	さつまいも	○	○	○	○	○
露地野菜	だいこん	○	○	○	○	○
	キャベツ	○	○	○	○	○
	はくさい	○	○	○	○	○
	新ごぼう	○	△	○	○	○
	さといも	○	△	○	△	△
	しょうが	○	○	○		○
	かぼちゃ		○			
	にんじん	○	○	○	○	○
飼料				○	○	○
散水器具の特徴	長所	<ul style="list-style-type: none"> 標準的な機種で汎用性が高い。 長時間少量散布なので作物が長時間かけて水分を吸収できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 柔らかい雨型散布で背の低い作物に向く。 設置が簡単である。 	<ul style="list-style-type: none"> 設置、撤去に時間がかからない。 短時間で散水が終了。 接続管を使用すると背の高い作物もかん水可能。 	<ul style="list-style-type: none"> 設置、撤去に時間がかからない。 自動的にかん水を停止する。 30a (30m × 100m) かん水するのに3～4時間と短い。 	<ul style="list-style-type: none"> 設置、撤去が容易で時間がかからない。 軽トラックで運搬可能。 自動的にかん水を停止する。
	短所	<ul style="list-style-type: none"> 設置、撤去に時間がかかる。 	<ul style="list-style-type: none"> 風の影響を受けやすい。 水圧の調整が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 風の影響を受けやすい。 短時間に大水量散布するので、畦の土砂流出の恐れがある。 	<ul style="list-style-type: none"> 散水台車をトラクター等で引き出したり、自動かん水停止の為、散水開始及び巻取機設置位置に枕地が必要。 運搬には牽引車両が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 風の影響を受けやすい。 30a (30m × 100m) かん水するのに6～8時間を要する。

非常事態 大隅地域 農作業死亡事故多発警報発令中

【転倒・転落事故には、特に注意】

農作業死亡事故の1/3は、農業機械の転落・転倒が原因です。

※片ブレーキによる急旋回はやめ、作業終了後は圃場を出る前にブレーキ連結をしましょう。

※圃場退出時は、作業機を下げて傾斜に対して直角にしましょう。

※走行時の操行クラッチ操作は、禁止。荷物を積んだらスピードダウンを。

【駐停車するとき、駐車ブレーキを確実に】

駐車ブレーキが確実にかかっておらず、トラクターが勝手に動き出す事故が発生しています。

【機械作業を中断するとき、エンジン停止】

エンジンをかけたままで、刈刃やドライブシャフトなど危険部分に接触する事故が発生しています。

【体調管理は万全に。作業はゆとりを持って】

体調不良やあせりが思わぬ事故を引き起こします。

【携帯電話を持ち歩こう】

万が一に備えて、自宅近くの作業でも携帯電話を持ち歩くようにしましょう。

秋の農作業事故ゼロ運動スローガン

「行き帰り 慣れた道こそ 注意して」

「作業は焦らない、慌てない、無理をしない！」

くれぐれも「自分だけは大丈夫」と思わずに、ゆとりをもって無理のない農作業に心がけましょう。